

但馬ペーパークラフト①

但馬 しんころう 辰鼓楼

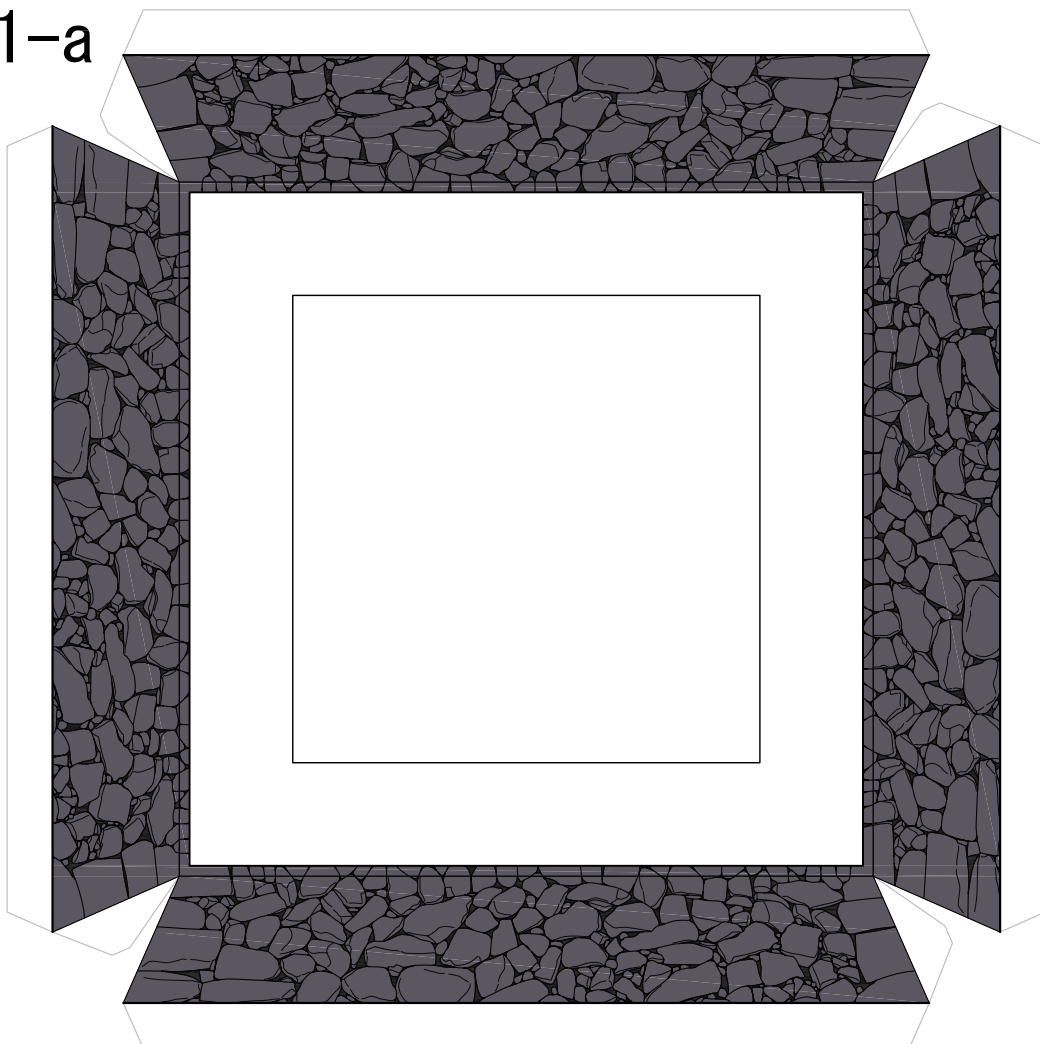
【近代化遺産】

辰鼓櫓(しんこやぐら)は、出石城跡の旧三の丸大手門脇にある、江戸時代後期様式の見櫓形の時報台です。

1871(明治4)年完成当時は太鼓で、辰の刻(午前8時)に藩主の登城の時を知らせていました。その後1881(明治14)年に医師池口忠恕から弘道小学校へ大時計の寄贈があり、これを掲げました。以後、「大時計」や「辰鼓楼」とも呼ばれ城下町出石のシンボルとして親しまれています。



1-a



1-b



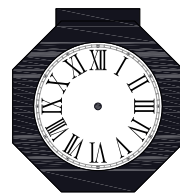
1-c



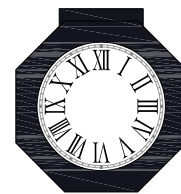
1-d



10時8分



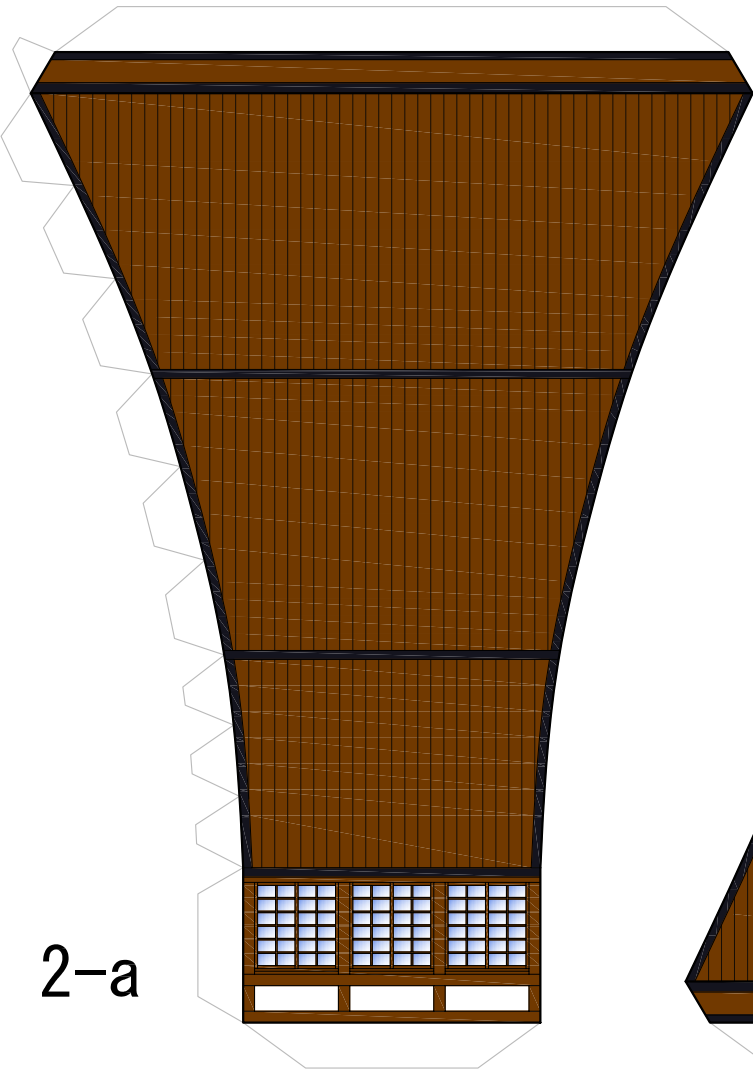
予備



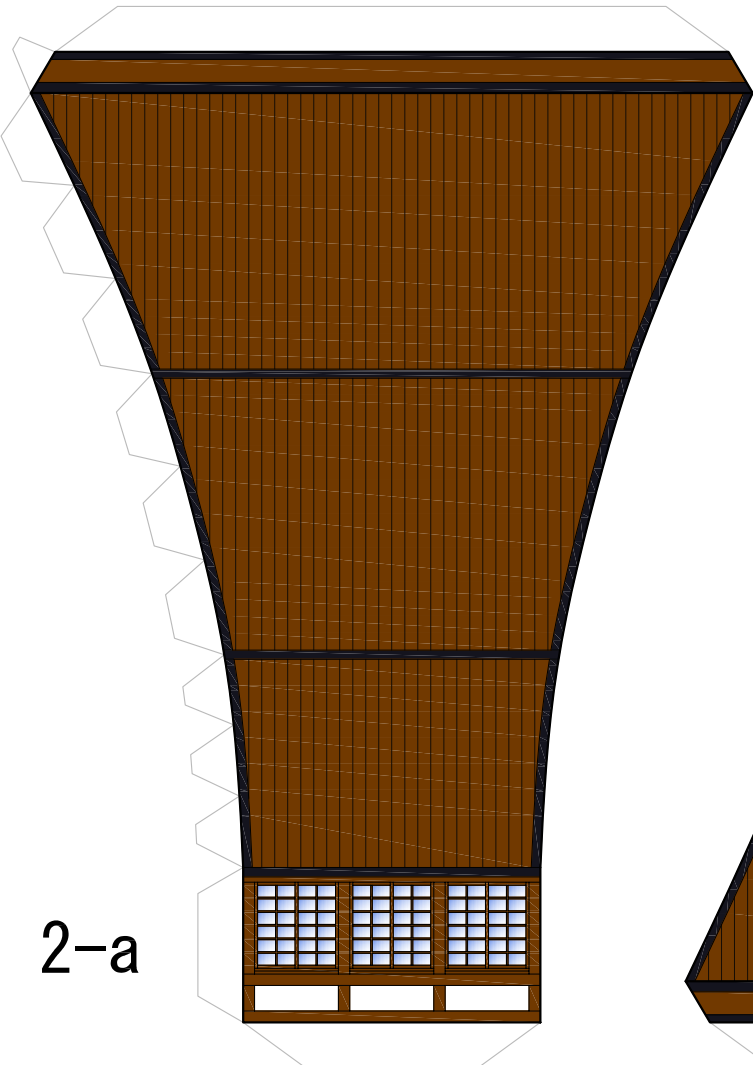
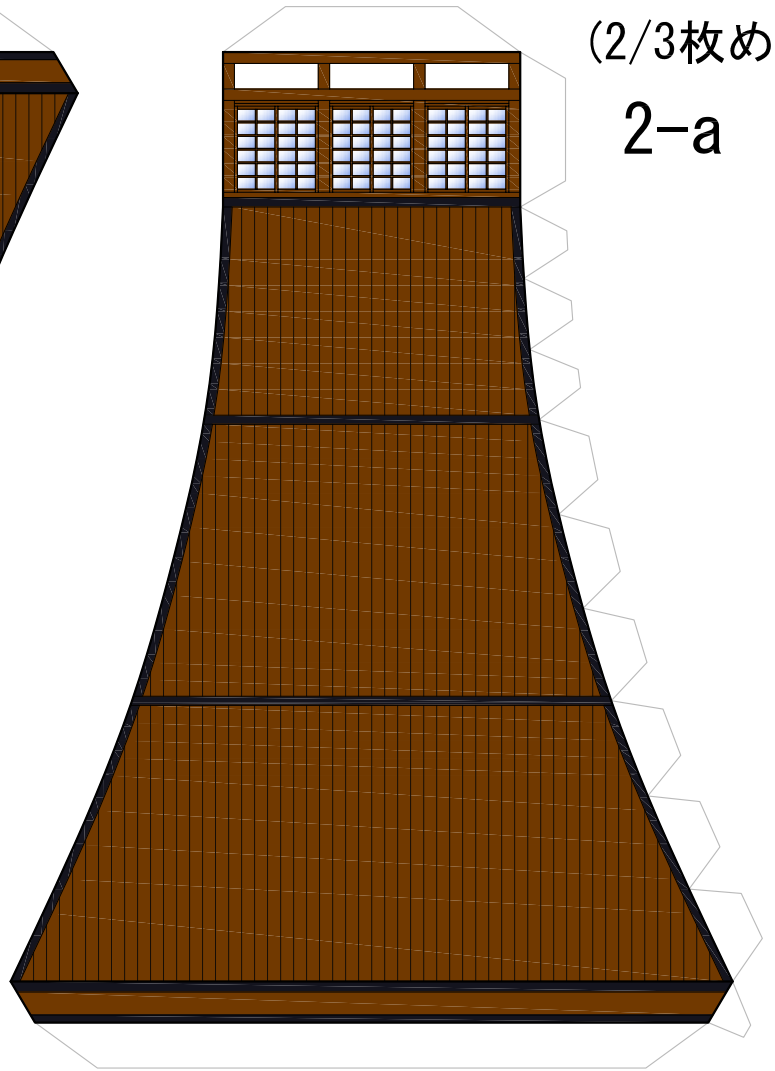
予備

(2/3枚め)

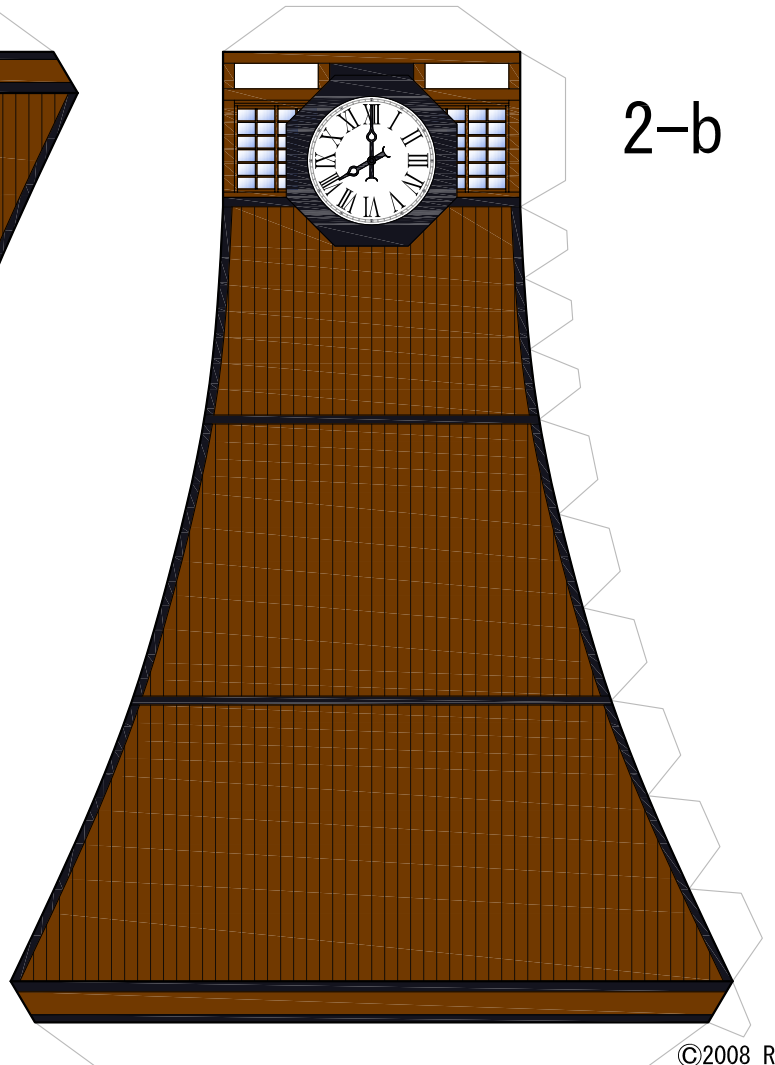
2-a



2-a

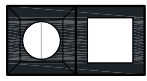


2-a

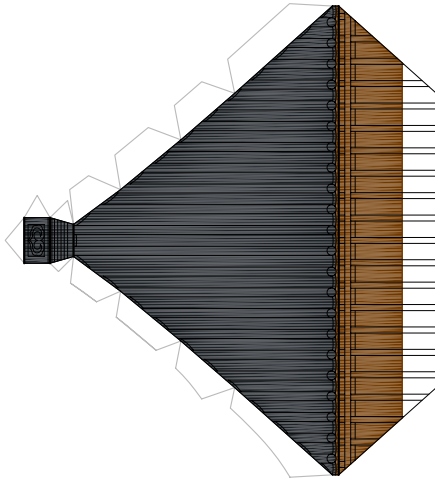
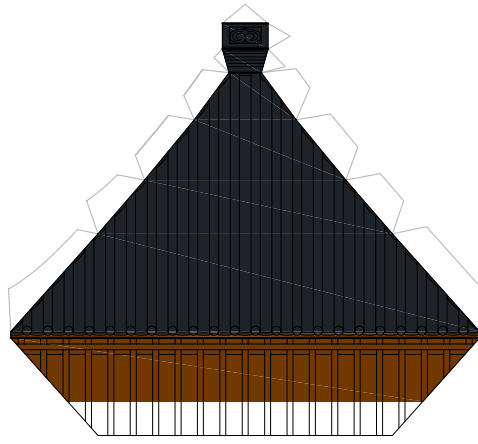


2-b

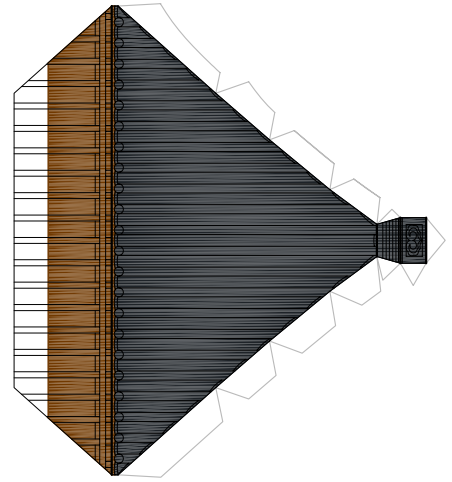
3-a



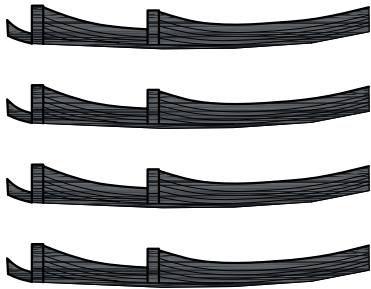
3-b



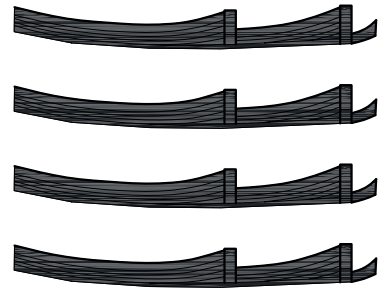
3-c



3-d

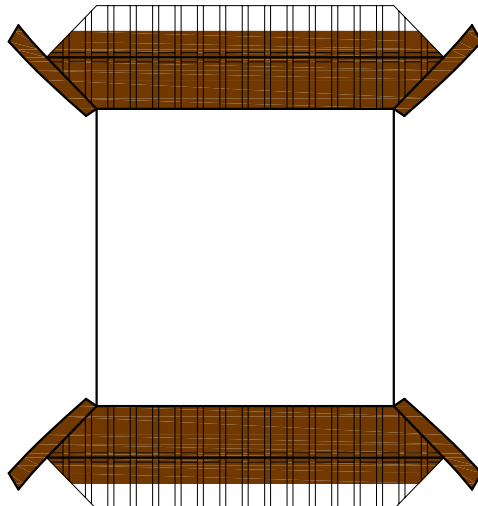
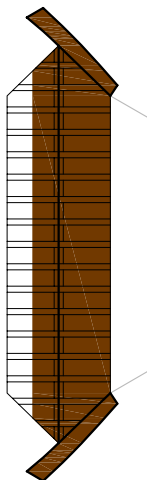


3-e



3-f

3-g



3-g

